

2016年2月25日

コンビ株式会社

社長:五嶋 啓伸

〒111-0041 東京都台東区元浅草 2-6-7

TEL : 03-5828-7607 FAX : 03-5828-7662



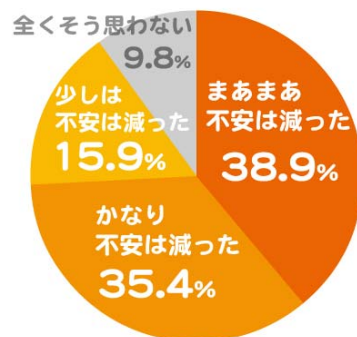
“1人目ママ”の2人に1人が「2人目を育てる自信がない」ことが判明！
“2人目ママ”の90%が「1人目の育児経験で、2人目の育児不安は減った」と回答！
～先輩ママに学ぶ、快適な子育てのヒントを大公開！「もっと快適プロジェクト」～

ベビー用品・乳幼児玩具などの開発・製造・販売を行うコンビ株式会社（本社：東京都台東区元浅草 代表取締役社長：五嶋啓伸、以下コンビ）が展開する、赤ちゃんの快適な睡眠環境づくりと、子育てに取り組むすべてのママ・パパを応援する「もっと快適プロジェクト」は、最新の子育てと睡眠事情について、0～3才までの子を持つ20代～40代のママ450名を対象に「子育てと睡眠に関する調査」を実施しました。

先輩ママに学ぶ、快適な子育てのヒントを大公開！「もっと快適プロジェクト」

プロジェクトサイト URL : http://www.combi.co.jp/products/kaiteki_project/

Q あなたは、「1人目の育児」を経験したことで、「2人目の育児」への不安は減りましたか？
(2人目ママ226名が回答)



調査結果トピックス

- 【1】96.0%のママが抱える「子育て不安」
“1人目ママ”の2人に1人が「2人目を育てる自信がない」
…理由は「お金」や「時間」よりも「こころ」
- 【2】みんなどう向き合ってるの？
“2人目ママ”の90.2%が「1人目の育児経験で、2人目の育児不安は減った」と回答！
不安が減ったこと1位「あやしかた」2位「ぐずり」3位「夜泣き」
- 【3】みんなどうやって眠らせてるの？…“2人目ママ”に学ぶ独自の工夫を大公開！
- 【4】子どもが増えても使える時間は意外と変わらない？
現役ママの“自分時間”は2人に1人が「90分未満」と判明！

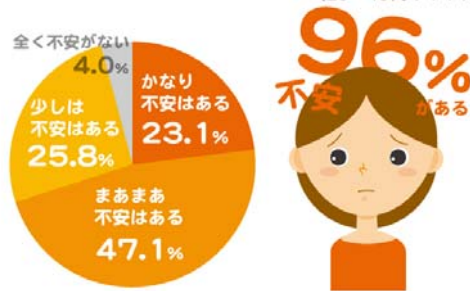
【トピックス1】96.0%のママが抱える「子育て不安」
「1人目ママ」の2人に1人が「2人目を育てる自信がない」
理由は「お金」や「時間」よりも「こころ」

子育てには“つきもの”とされる「不安感」。

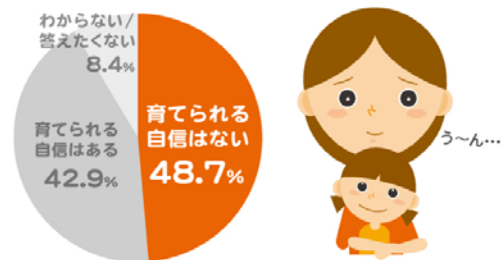
今まさに子育てに取り組むママはどう感じているのでしょうか。

0～3才までの子を持つ20代～40代のママ450名（本調査対象者全員）に対し、「あなたは、これから先の育児・子育てに対して、不安はありますか？」と尋ねたところ、「かなり不安はある」23.1%、「まあまあ不安はある」47.1%、「少しは不安がある」25.8%と、**ほとんどのママが子育てに不安を感じている**ことが明白になりました。

Q あなたは、これから先の育児・子育てに対して、不安はありますか？
(20～40代のママ450名全員が回答)



Q あなたは、「2人目」を育てる自信はありますか？
(1人目ママ224名が回答)

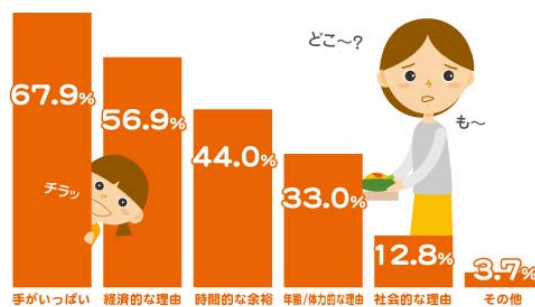


少子化対策としての産休・育休取得の後押しや、待機児童の解消、子育て支援策などの制度導入の動きは盛んですが、ママたちの「自信」につながるような生活環境づくりは、もっと生活に身近な場面でも整えていく必要があります。

◆「子育て不安」の本質は、「お金」や「時間」だけじゃない！？

実際、0～3才までの子ども（1人目）を育てる「1人目ママ」224名に対し、「あなたは、『2人目』を育てる自信はありますか？」と尋ねた質問でも、約半数にあたる48.7%、2人に1人が「2人目を育てる自信がない」と答え、その最たる理由に「**今だけでも手がいっぱいだから（心理的に余裕がないから）**」67.9%が挙げられました。

Q あなたが、「2人目」を育てる自信がない理由は何ですか？
(1人目ママ224名が回答/複数回答)



- 67.9% 今だけでも手がいっぱいだから（心理的に余裕がないから）
- 56.9% (家計 / 収入など) 経済的な理由で
- 44.0% 自分が自由に使える時間をもっと減りそうだから（時間的な余裕がないから）
- 33.0% (出産・子育てをおこなう自身を考えて) 年齢 / 体力的な理由で
- 12.8% (育休の取りにくさ / 職場復帰など) 社会的な理由で
- 3.7% その他

働くママの数も増え傾向にあるいま、ママたちの心理的な負担感、経済的豊かさや時間的余裕、働きやすい職場づくりよりも、優先してケアすべきポイントかもしれません。

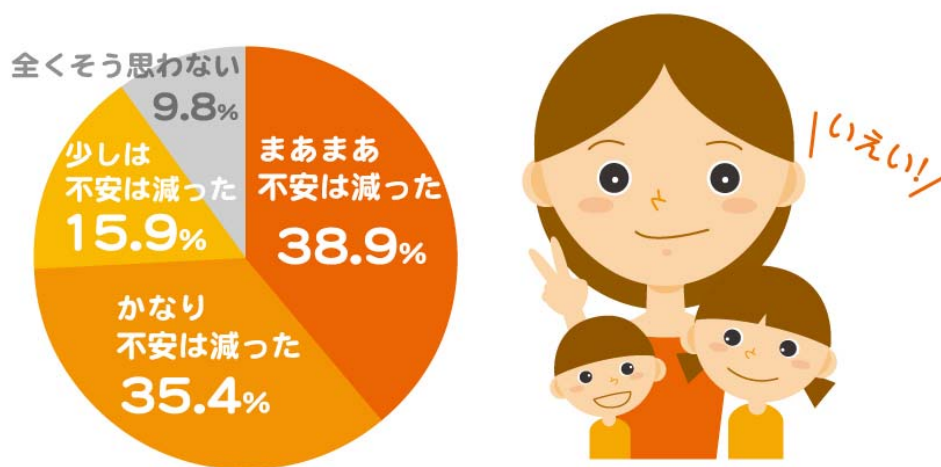
【トピックス2】 みんなどう向き合ってるの？

“2人目ママ”の90.2%が「1人目の育児経験で、2人目の育児不安は減った」と回答！
不安が減ったこと1位「あやしかた」2位「ぐずり」3位「夜泣き」

心理的な負担感とは、「自信」や「知恵」で減るのかを調査しました。

0～3才までの子ども（2人目）を育てる「2人目ママ」226名に対し、1人目の育児経験が、2人目の子育て不安に影響するかを尋ねたところ、「かなり不安は減った」35.4%、「まあまあ不安は減った」38.9%、「少しは不安は減った」15.9%と、90.2%の「2人目ママ」がその相関性を評価していることがわかり、不安解消に「経験」が大きく役立つ可能性が示唆される結果となりました。

Q あなたは、「1人目の育児」を経験したことで、「2人目の育児」への不安は減りましたか？
(2人目ママ226名が回答)



◆実際ラクになったのは「あやしかた」「ぐずり」…そして「夜泣き」

「2人目ママ」全員に、実際に不安が減ってラクになったことについて聞いたところ、「あやしかた」47.8%、「ぐずり」45.6%、「夜泣き」35.8%が挙げられました。経験の多い「2人目ママ」が答えたこれらの項目は、「1人目ママ」にとってみればまさに、子育て不安の三大要因と言えるかもしれません。

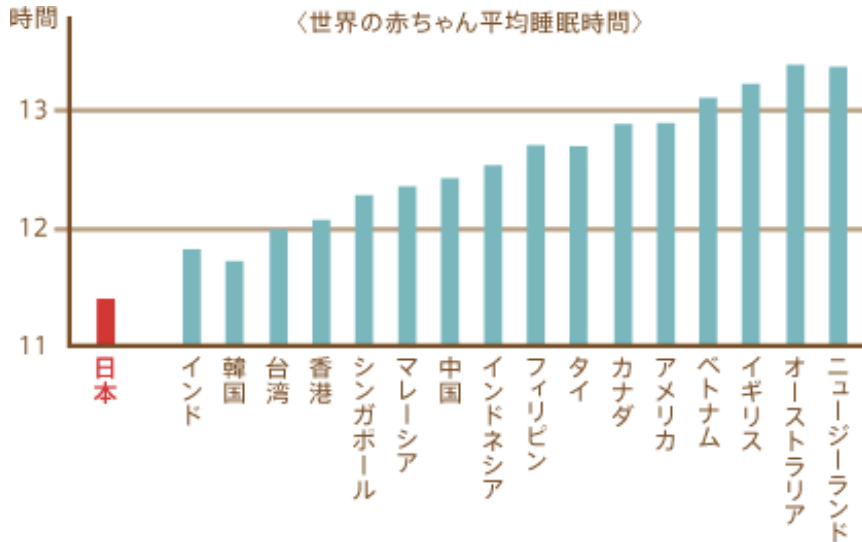
Q 「1人目」の子育てと比べ、「2人目」のほうが「不安が減った」と思うことは何ですか？
(2人目ママ226名が回答/複数回答)



この三大要因の対処方法を、「1人目ママ」の時から考え、実行することが、不安解消に役立つと言えるかもしれません。

【トピックス3】 みんなどうやって眠らせてるの？…“2人目ママ”に学ぶ**独自の工夫**を大公開！！

コンビが展開する「もっと快適プロジェクト」のメインテーマも「眠り」ですが、日本の赤ちゃんは世界一眠れていないと言われ、**諸外国と比べ、最大約2時間の差**があります。



※出典：Cross-cultural differences in infant and toddler sleep. Mindell J.A. Sadeh A. Wiegand B. How TH. Goh DYT. Sleep Med 2010;11:274-280

「眠りやすくなる方法」には様々な有力説が存在するものの、未だ決定打もありません。初めて育児に携わるママにとってみれば、いまだ試行錯誤を繰り返すしか、解決の方法はないとも言えます。

こうした現状にヒントを見出すべく、思いどおりにはならない赤ちゃんの行動に、ママたちはどのように対処しているのかを調べたところ、スプーンで水を飲ませたり、お面で笑わせたり、おおらかに構えたり(?)と、度重なる奮闘を繰り返しながらも、独自の工夫で困難を乗り越えようとするママたちの様相がわかってきました。

Q お子様の「夜泣き」や「寝つきの悪さ」に対し、どのように対処していますか？
(20～40代のママ450名全員が回答/自由回答)

- スプーンで水を飲ませたり、ねじ巻きの音を聞かせて気分を変えさせる (20代)**
- 夫と一緒に寝ていたが、夜泣きで目を覚ましてしまい文句を言われたり、うるさいなーとうなっていたりしたことに腹が立ち、赤ちゃんを寝かしつける扱ひも雑になってしまっていたので、部屋を別にした。そしたら自分も落ち着いて赤ちゃんに接することができるようになった。(40代)**
- お面で笑わせる (30代)**
- 抱っこして寝かしつけてもベッドに寝かせた瞬間大泣きでそれを何回も繰り返すのでストレスが溜まった。長めに抱っこして完全に寝入るまで待ってからベッドに置くとうなづかないようになった。(20代)**
- 寝つきが悪かったので、昼間になるべく遊んで疲れて寝てくれるように、公園や遊び場など人の多い所に連れて行った。結果早めに寝るようにはなったが、昼間に沢山の人に会って興奮するせいか、夜の変な時間に泣くようになった。只今試行錯誤中。(30代)**
- 夜泣きがひどかったが、テレビをつけると、毎回泣き止む (30代)**
- おおらかに構える (40代)**
- 保育園に行くようになり生活のリズムができてきたので、それまでの我慢。(20代)**
- 1才8カ月の今でも何度も夜泣きしますが、急須のようなもので水分補給してやると落ち着いてまた寝る。(20代)**
- なかなか寝ない時にドライブしたり、外の空気を吸うと落ち着く (30代)**

【トピックス4】子どもが増えても使える時間は意外と変わらない？
現役ママの“自分時間”は2人に1人が「90分未満」と判明！

子育てに取り組むママが、常に意識していること。

そのひとつが「時間管理」です。

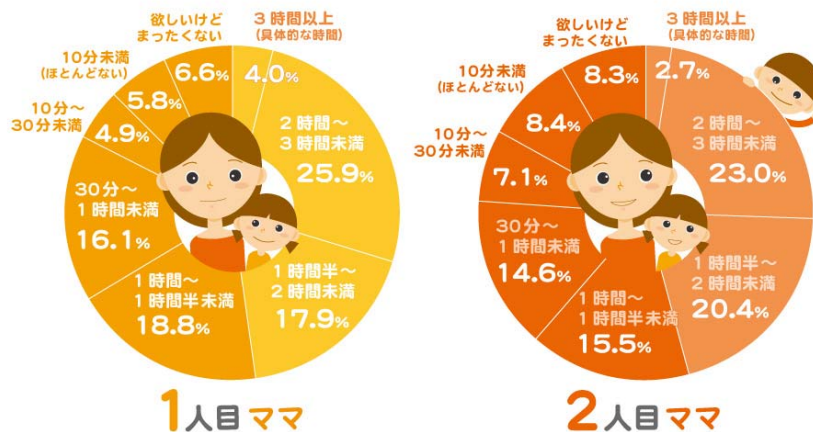
起床・保育園への送迎・夕食・就寝など、子育て経験豊富な「2人目ママ」の時間遣い・タイムマネジメントは「1人目ママ」よりも果たして上手なのか。「1人目ママ」と「2人目ママ」それぞれに「自分が自由に使える時間」を答えてもらいました。

すると、2人に1人が「90分未満」と答えるなど、意外にも両者に大差はないことが明らかに。

必ずしもママの“自分時間”に子どもの人数が影響するわけではなく、子どもの人数が増えても、手際よく子育てをし、“自分時間”もキープする、子育てに奮闘するママたちの実状が窺える結果となりました。

Q あなたは、1日の中でご自身が「自由に使える時間」はどのくらいありますか？

※ 家事や子育ての時間・睡眠の時間を除く（1人目ママ224名+2人目ママ226名が回答）



子育てママ・パパのお役立ち情報沢山！
「もっと快適プロジェクト」を是非、ご覧ください！

プロジェクトサイト URL : http://www.combi.co.jp/products/kaiteki_project/



コンビはこれからも、「もっと快適プロジェクト」に基づいた良質な製品づくりを通じて、赤ちゃんのより快適な睡眠環境と、より快適な子育て環境の形成・実現を目指してまいります。

～“快適”製品のご紹介～



オート スウィング ベディ
ベビーラック「ネムリラ AUTO SWING BEDi シリーズ」

働くママの強い味方、入眠率 No.1 (※1) のベビーラック

シートマット部分に体圧分散に優れた「エアファイバー（エアウィーヴ素材）」を日本で初めてベビーラックに採用（※2）。夏はさらさら、冬はふわふわ…季節ごとに最適な環境をリバーシブルで選べる「新ダッコシートプラス」により、快適な睡眠環境を実現。さらにママの心拍数に近いスウィング周期の「オートスウィング機能」は、まるでママにだっこされているような環境を作り出します。

詳しくはコチラ▶ URL : http://www.combi.co.jp/products/chair/nemulila_bedi/

※1…1998年以降国内で発売された、入眠率を公表している電動のスウィングラック比較より（2015年9月コンビ調べ）

※2…2015年9月 コンビ調べ



ベビーカー「ネムリエ シリーズ」

外出先でも快適。目指したのは、眠ってしまうほどの心地よさ。

快適な寝姿勢を支える「エアウィーヴ素材」をベビーカーとして初めて搭載（※3）。空気をたっぷり含む新構造シートが体圧を分散して負担を軽減し、赤ちゃんをやさしくサポートします。また、大人よりも振動の影響を受けやすい赤ちゃんのために、「振動レスシステム」を搭載。通気する衝撃吸収素材「洗えるWエッグショック」や空気の中から振動を吸収する「4輪ソフトエアサスペンション」など、赤ちゃんの乗りごちにごこだわっています。

詳しくはコチラ▶ URL : <http://www.combi.co.jp/products/stroller/nemurie/>

※3…2014年11月コンビ調べ



チャイルドシート「ネルーム シリーズ」

つつむ、はぐくむ。車にゆとりのおやすみ空間。

赤ちゃんがママが向き合える“一歩進んだベッド型”（※4）チャイルドシート。すっぽりとやさしく包まれる快適性と、しっかり守られる安心感を両立した設計に次世代の固定方式「ISOFIX（アイソフィックス）」を新たに採用。よりカンタン・確実なチャイルドシートの装着で赤ちゃんを守ります。シートの大ささ・角度を調節できるから、赤ちゃんの居心地はいつも快適。しかも最小サイズ（※5）だから車内も広々、ママがゆったりと愛情を注げます。

詳しくはコチラ▶ URL : http://www.combi.co.jp/products/carseat/neroom_isofix/

※4…もしもの衝撃を背中全体で受け止め分散できる安心な構造

※5…コンビ従来品比



抱っこひも「ジョイン シリーズ」

自由と一緒に楽しもう

ママの肩ラクと赤ちゃんの快適を実現したコンビの抱っこひも最新モデル。幅85mm・厚み15mmの肩ベルトは、ママの肩にフィットしやすい独自設計。やわらかくゴワつかないからつけ心地がよく、肩ラクです。また、ホールドベルトとホールドカバーにより、赤ちゃんの身体をしっかりとホールド。もしもの落下を防止します。さらに、1カ月（体重3.2kg）から使える専用インファントシート（別売）は理想的なM字姿勢を実現し、首すわりまでの抱っこをやさしくサポートします。

詳しくはコチラ▶ URL : <http://www.combi.co.jp/products/carrier/join/>

■ **調査概要**

調査名：子育てと睡眠に関する調査

調査対象：0～3才までの子を持つ20代～40代のママ450名

内訳：0～3才までの第一子を持つママ224名と

0～3才までの第二子を持つママ226名

（前者を「1人目ママ」、後者を「2人目ママ」と定義）

実施方法：インターネット調査

対象地域：全国

調査時期：2015年12月15日～18日